

## 121 医師確保と医療体制の整備

### 12101 医療分野の人材確保

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

#### 主な取組内容

- 1 保健師は、管内市、産業保健保健師等関係者と連携をとりながら、地域住民の心身の健康保持、増進、健康の回復、疾病予防を目的とし、家庭訪問、健康相談、集団検診、健康教育等を実施しています。
- 2 看護業務・医療業務・栄養業務等に従事しようとする学生に対して保健所実習指導を実施します。

### 1 管内保健師設置状況

平成 25 年 4 月 1 日現在

	総数	保健所	伊賀市	名張市
設置人員	44	7	19	18



### 2 保健師等研修状況

年 月 日	研 修 名	場 所	参加者数
H24. 6. 29	災害看護研修	三重県看護研修会館	1名
H24. 7. 5	こころの危機管理研修	三重県津庁舎	1名
H24. 7. 27 H25. 1. 23	保健師1次研修	三重県栄町庁舎 県庁厚生棟	1名
H24. 11. 21	保健福祉施設感染症管理研修	三重県伊賀庁舎中会議室	12名
H24. 12. 26	伊賀管内保健師業務研修会 低出生体重児医療について～NICUの現場から～	三重県伊賀庁舎大会議室	30名
H25. 1. 25	保健師幹部及び管理者技術研修	三重県津庁舎	1名
H24. 8. 31 H24. 9. 21 H25. 2. 15	保健師中堅及びリーダー研修	三重県栄町庁舎 三重県栄町庁舎 県庁講堂棟	1名
H25. 3. 18	保健師人材育成研修	県庁講堂棟	2名

### 3 看護学生等保健所実習指導

	所 属 名	実習期間(日)	人員(名)
看護学科学生	三重県立看護大学看護学部看護学科	9	4
	三重大学医学部看護学科	10	4
管理栄養士学生	鈴鹿医療科学大学医療栄養学科	5	3
	神戸学院大学	5	1
	武庫川女子大学	5	1

\*(実習日数に全員オリエンテーション含む)

## 12102 救急・へき地等の医療の確保

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

### 主な取組内容

- 1 地域住民の救急医療を確保するため、伊賀管内の一次救急、二次救急および救命救急医療体制の整備を行います。
- 2 救急告示医療機関との連携をはかります。

### 1 地域救急医療対策事業

伊賀地域では、両市の応急診療所による一次救急医療体制と併せて2市3病院による二次救急医療体制がとられている。

しかしながら、病院における医師不足は依然つづいており、二次救急医療体制は大変厳しい状況に置かれている。

一方、救急搬送体制の整備・強化を図るため、伊賀地域メディカルコントロール部会において救急措置活動の Protokol 作成や救急搬送事例の事後検証を行うとともに、救急救命士の再教育についても検討した。

#### (1) 伊賀地域メディカルコントロール部会(協議会)

- ア 開催回数:2回
- イ 開催場所:三重県伊賀庁舎
- ウ 出席者数:第1回9名 第2回10名

### 2 救急告示病院

救急告示病院は、地域における救急業務の対象となる傷病者の発生状況等を考慮して認定する。

#### (1) 伊賀地域救急告示病院

平成 25 年 4 月 1 日現在

名称	郵便番号	住所	電話番号	ファックス番号
伊賀市立上野総合市民病院	518-0823	伊賀市四十九町 831	24-1111	24-2268
岡波総合病院	518-0842	伊賀市上野桑町 1734	21-3135	21-5237
名張市立病院	518-0481	名張市百合が丘西 1 番町 178	61-1100	64-7999

## 12103 医療の質の向上

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

### 主な取組内容

- 1 地域医療提供体制の整備をはかるため、日常の健康管理や適切な初期診療などを身近なところで提供するかかりつけ医の推進をはかります。

## 1 医務

管内における医療施設の状況は次のとおり。

### (1) 施設数

平成 25 年 4 月 1 日 現在

区分	市名		
	総数	伊賀市	名張市
病院	6	4	2
一般診療所	133	73	60
歯科診療所	71	35	36
助産所	1	1	0
施術所	112	55	57

### (2) 病床数(病院)

平成 25 年 4 月 1 日現在

	病 院						病床率 (人口 10 万対)
	総数	精神 病床	感染症 病床	結核 病床	一般 病床	療養 病床	病院
伊賀市	1078	410	0	0	628	40	1145.4
名張市	335	0	0	0	255	80	422.9
管内計	1,413	410	0	0	883	120	815.3

\* 人口については三重県戦略企画部統計課(平成 25 年 4 月 1 日現在推計人口)

## 123 こころと身体健康対策の推進

### 12301 健康づくり活動の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課・地域保健課)

#### 主な取組内容

- 1 質の高い健康文化を築き、住民がいきいきと生活できる「健康長寿地域・伊賀」を目指して、健康づくり活動の協働体制に向けた働きかけを積極的に行っていきます。
- 2 市をはじめ、企業、団体等と協働して、食生活、たばこ、運動、こころの健康づくり、歯科保健対策等生活習慣の改善に向けて、県民の健康づくりを支援します。
- 3 野菜摂取量の増加と朝食習慣の定着と朝食における野菜の摂取を推進し、県民が健康的な食生活が実践できるよう支援します。
- 4 給食施設指導を充実し、県民が適正な食生活を営む力をつけることを支援します。
- 5 みえの食生活指針・食事バランスガイドの普及啓発を広く県民に行うとともに、多様な主体と協働した食環境づくりを推進します。

#### 1 健康づくり総合推進事業

地域や企業、関係団体及び関係機関が集い情報交換をおこなうとともに、専門的な知識や情報の共有を通して地域の課題の解決を図るため懇話会を開催する。

##### (1) いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会

日時	場所	委員出席者数	内容
平成 24 年 7 月 26 日	県伊賀庁舎 中会議室	19 名	・自殺の現状、自殺対策事業について ・H23 年度のメンタルパートナー養成実績 ・各機関の取組状況等意見交換について
平成 25 年 3 月 14 日	県伊賀庁舎 中会議室	18 名	・第2次三重県健康づくり基本計画 ・自殺総合対策大綱の見直し ・特定健診の結果から見た伊賀管内の状況 ・行政・団体・企業における健康づくりの取組状況

##### (2) 研修会

日時	場所	参加者数	内容
平成 25 年 3 月 8 日	県伊賀庁舎 衛生教育室	22 名	講演:「こころの危機は、脳の危機」 講師:かすみがうらクリニック 副院長 猪野 亜朗氏

##### (3) 情報交換会

日時	場所	参加者数	内容
平成 24 年 6 月 29 日	県伊賀庁舎 衛生教育室	13 名	・内閣府の「自殺対策に関する意識調査」 ・伊賀管内の状況について ・懇話会活動計画について ・職域・市の取組状況

## 2 健康食育推進事業

### (1) 野菜フル350推進事業

1日の野菜摂取量を350g(食事バランスガイドで副菜5つ)として野菜摂取の増加を推進するためのセミナー、啓発、健康教育を実施した。

### (2) モーニングベジの推進

健康的な朝食習慣の定着化及び野菜不足の解消を図り、朝食の野菜摂取量70g(食事バランスガイドで副菜1つ)を推進するために啓発や情報提供を実施した。

#### ア セミナー(委託事業)

開催日等	開催場所	対象団体	人数	内容
平成 24 年 10 月 10 日 10 月 17 日	伊賀庁舎 栄養指導室	食品衛生協会調理師 部会	28 名	野菜について 栄養表示について

#### イ 協働啓発活動

開催日	イベント名	対象者	人数	実施場所
平成 24 年 9 月 26 日	コープみえ 2012 くらしの活動交流会	コープみえ会員	77 名	上野フレックスホテル
平成 24 年 10 月 5 日	上野キャノンマテリア ル 野菜をもっと食べ ようキャンペーン	上野キャノンマテリアル 社員	115 名	社員食堂
平成 24 年 10 月 8 日	名張市体育・健康フ ェスタ	住民	200 名	名張市総合体育館
平成 25 年 3 月 10 日	糖尿病等生活習慣 病予防食習慣啓発 キャンペーン	来店者	200 名	マックスバリュ上野東インター 店
平成 24 年 6 月 14 日 平成 24 年 9 月 4 日 平成 25 年 1 月 22 日	普及啓発(委託事 業)	伊賀食品衛生協会会 員	200 名	伊賀庁舎大会議室等

#### ウ 健康教育

開催日	開催場所	対象者	人数	内容
平成 25 年 3 月 27 日	ハイトピア	伊賀市食生活改善推 進協議会会員	53 名	災害時の食生活改善推進の 活動を考える ～何もない時もこれならできる 野菜たっぷりメニュー～

### (3) 健康づくり応援の店

健康に配慮した食事や健康づくりに関する適切な情報を提供する飲食店を「健康づくり応援の店」として登録し、県民の健康づくりを支援する。

平成 25 年 3 月 31 日現在 19 店舗

## 3 栄養施行事務事業

### (1) 給食施設指導

健康増進法、健康増進法施行規則に基づき、給食施設の把握、給食施設における栄養管理・食育の充実に向けた指導助言等を行った。

#### ア 給食施設従事者研修会

開催日	開催場所	対象者	人数	内容
平成 25 年 1 月 29 日	伊賀庁舎 大会議室	管内給食施設従事者	75 名	災害時の栄養・食を考える Ⅰ部 情報提供 Ⅱ部 演習 避難所運営ゲーム (HUG)研修

#### イ 特定給食施設等巡回指導

	巡回指導施設数	備考
特定給食施設	21	指定施設 3 を含む
一般給食施設	17	
計	38	

### (2) 栄養表示指導

健康増進法第26条に基づく特別用途食品表示、栄養表示基準並びに同法第32条の2に基づく誇大表示の禁止に関する相談や指導・助言を行った。

内容	対象者	件数
虚偽誇大広告、栄養表示相談・指導	事業者	9 件

### (3) 人材育成・支援

地域で活動する市民団体や食に関係する職域の専門職種、食育関係者等に対して研修や情報発信等を行うことにより、地域リーダーの育成と活動の活性化に向けた支援を行った。

#### ア 地区組織育成・支援

食生活改善推進員の育成に対する支援、組織活動に対する育成・支援を行った。

種別	対象者	内容	回数
総会	伊賀市食改協 伊賀地区食改協 上野食改協	地区組織活動について 野菜フル 350 推進事業について	3 回

リーダー研修会	伊賀地区食改協	実習献立指導及び情報提供 等	9回
木の芽会研修	木の芽会会員	食品表示 災害時の食支援 栄養計算等	3回

#### イ 専門職種への支援

	内容	実施回数
市栄養士	・研修会	3回
	・管理栄養士臨地実習について助言・協働	1回
	・食生活改善推進員養成講座支援	3回
地域活動栄養士	・研修会 ・会員研修への場所及び情報の提供 ・啓発媒体等の提供	3回
地域栄養管理研究会	・研修会 「新KCDガイドライン 2012 を、2013 年に活かす」	1回

#### (4) 栄養相談・指導

健康増進法第18条に基づく栄養相談・指導を実施した。

	個別指導延べ人数			集団指導延べ人数	
	栄養指導	(再掲) 病態別	(再掲) 訪問による	栄養指導	(再掲) 病態別
妊産婦	0	0	0	0	0
乳幼児	0	0	0	0	0
20歳未満	0	0	0	0	0
20歳以上	3	2	0	917	184

#### (5) 国民健康・栄養調査

健康増進法、健康増進法施行規則に基づき、国が指定する地区住民の身体状況及び栄養摂取状況、生活習慣等の調査を実施した。

対象地区 伊賀市内1地区  
調査数 16世帯 32名  
実施期間 平成24年11月



フェアリーベジ(野菜の妖精)があなたの食生活を応援します！

## 12302 こころの健康づくりの推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

### 主な取組内容

- 1 自殺予防を含めたこころの健康問題についての正しい理解の普及啓発をはかり、関係機関と連携をはかりながら共に支えあい安心して生活できる地域づくりを目指します。
- 2 市が実施するこころの健康づくり対策の側面的支援を行い、市におけるメンタルヘルス事業の推進をはかります。

## 1 こころの健康づくり事業

### (1) こころの健康づくり研修会の開催

県民が「こころの健康」について関心を持ち、元気でいきいきとした生活ができる地域づくりを目指す。そのために、伊賀管内に多くの会員を持つ食品衛生協会会員が「こころの健康づくり」に関心を持って、元気でいきいきとした生活をする中で、会員の店を利用する不特定多数の来客者や近隣の住民のこころの健康づくりにも寄与するものとして、食品衛生指導員大会に合わせて研修会を開催した。

日 時 平成24年9月4日(火)14:30~16:00

場 所 三重県伊賀庁舎7階大会議室

内 容 講演 『こころ元気で商売繁盛・人生繁盛』

講師 こころ元気研究所 所長 鎌田 敏 氏

参加者 食品衛生協会関係者、リスナー登録者、ボランティア等 80人

### (2) こころの健康づくりに関する啓発

企業のイベント及び市が開催する健康まつりに参加し、保健所ブースでこころの健康づくりに関する啓発を実施した。

開催日	平成24年10月8日	平成24年9月26日
場 所	名張市総合体育館	上野フレックスホテル
内 容	パネル展示、各種パンフレット・啓発グッズ配布	
来場者	約100名	77名

## 2 自殺予防対策

自殺が個人的な問題としてのみ捉えられるものではなく、その背景には、様々な社会的要因があることをふまえ、市民や関係機関に対して命の大切さについて理解を深めることや、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及・啓発を行い、地域での自殺予防対策の取り組みについて説明した。

### (1) 自殺予防に関する啓発事業

ア 管内課長会議でこころの健康づくり、自殺予防対策について説明

イ 管内保健師業務連絡会議で県の自殺予防対策の取り組みについて説明

市民への自殺予防の啓発



- ・自殺予防週間及び自殺対策強化月間の啓発
- ・庁舎内で「自殺予防週間」、「自殺対策強化月間」にのぼりを立て、啓発グッズを配布
- ・伊賀保健福祉事務所HPに関連記事を掲載
- ・街頭啓発

	日時	場所	内容
自殺予防週間	平成 24 年 9 月 11 日 7:30～8:30	伊賀鉄道上野市駅周辺	「自殺予防週間」ののぼり旗を立て、啓発グッズを配布
	平成 24 年 9 月 13 日 7:30～8:30	近鉄名張駅周辺	自殺予防の声かけ (伊賀市・名張市と共催)
自殺対策強化月間	平成 25 年 3 月 1 日 11:00～	アピタ伊賀上野店	「自殺対策強化月間」ののぼり旗を立て、啓発グッズを配布 自殺予防の声かけ (伊賀市・名張市と共催)
		アピタ名張店	
		マックスバリュ名張店	

## (2) 人材育成

### ア メンタルパートナー養成

自殺予防について正しい知識を持ち、身近な人の変化に気づき、自殺を考えている人、悩んでいる人を相談窓口等へつなぐ役割が期待される人を養成する。

研修内容		参加者数
メンタルパートナー指導者養成研修		4名
メンタルパートナー養成研修(伊賀管内)		1,077名
メンタルパートナー養成研修 開催主体別	伊賀市	281名
	名張市	127名
	保健福祉事務所	669名
	その他	0名

- イ リスナー(傾聴者)養成研修修了者の継続研修開催 参加者:11名  
こころの健康づくり講演会をスキルアップを図る継続研修と位置づける
- ウ 精神保健ボランティア「ほほえみ」の継続研修開催 参加者:7名  
こころの健康づくり講演会を会員のスキルアップを図る継続研修と位置づける
- エ メンタルパートナー指導者のスキルアップに相談窓口対応力向上研修参加勧奨 4名参加

## (3) 地域自殺・うつ対策ネットワーク

質の高い健康文化を築き、住民がいいきと生活できる長寿地域・伊賀を目指して、いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会を設置しており、こころの健康づくり・自殺対策を推進していく。

いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会開催状況

開催日	内 容	参加者
H24. 6. 29 (金) 14:00～	第1回地域・職域情報交換会 情報提供:内閣府の「自殺対策に関する意識調査 伊賀管内の状況について 懇話会活動計画について DVD「三重県職員のメンタル対策について」視聴 職域・市の取組状況	職域関係(企業5名) 行政機関4名 保健所職員4名 13名
H24. 7. 26 (木) 14:00～	第1回懇話会 委員紹介 自殺の現状、自殺対策事業について H23年度のメンタルパートナー養成実績 各機関の取組状況等意見交換について	懇話会委員14名 保健所職員5名 19名
H25. 3. 8 (金)	懇話会委員、職域健康管理担当者等研修会 講演:「こころの危機は、脳の危機」 講師:かすみがうらクリニック 副院長 猪野 亜朗氏 参加企業9社、ハローワーク等	講演参加 懇話会委員、他15名 保健所職員7名 22名
H25. 3. 14 (木)	第2回懇話会 第2次三重県健康づくり基本計画 自殺総合対策大綱の見直し 特定健診の結果から見た伊賀管内の状況 全国健康保険協会 三重支部 保健グループ長 長谷川早苗氏 行政・団体・企業における健康づくりの取組状況	懇話会委員11名 傍聴者(市保健師)2名 保健所職員5名 18名

(4) その他

ア 命の大切さを伝える DVD 制作に係る検討会の実施

映画製作のプロのアドバイスを受け、みえ ALS の会と協働し、回復の見込みのない神経難病患者の自殺予防を視野に入れ、患者や家族が療養生活に希望を持ち、また、支援者が、精神的な支援を行うことができるよう、教育用 DVD 制作について検討を行う。

イ 精神保健相談(毎月第4水曜日) 相談件数:23件(実人数23件)

ウ 自殺・うつ関係相談(随時)面接相談3件(実人員1件) 電話相談4件(実人員4件)

エ 関係機関との連絡調整

- ① 救急外来のある看護部との連携において自殺対策、自死遺族の会紹介(8/7・3/15)
- ② 管内保健福祉課・室長会議で自殺予防対策について説明(5/21)
- ③ 管内精神保健福祉連絡協議会等において関係者に対し研修会の案内、協力依頼等随時実施
- ④ 伊賀管内保健師業務連絡会、自殺予防週間、自殺対策強化月間における情報交換で事業実施を調整。